

2022年11月26日

課題名：EUS-FNA検体のマクロ所見と組織・細胞診標本との対比  
～適切な検体処理をめざして～

◆研究の目的と概要◆

当院では、超音波内視鏡下穿刺吸引 endoscopic ultrasound-guided fine needle aspiration(以下 EUS-FNA)検査を受けられた患者さんを対象に臨床研究を実施していません。検査の際に採取された検体の写真を撮影させていただき、作製した組織標本、細胞診標本との比較を行い、標本作製技術向上による、よりよい診療を行うことを目的としています。

◆対象となる患者さん◆

2019年1月から、2022年10月までの間に、当院でEUS-FNAの検査を受けられ病理診断が行われた方。

◆研究に使用される試料・情報◆

年齢、性別、臨床診断、臨床経過、採取検体写真、組織標本、組織診断結果、細胞診標本、画像所見、細胞診断結果

◆研究方法◆

本研究は過去の診療録（カルテ）等からの情報、採取検体の写真、診断に使用された組織標本、細胞診標本を利用します。

- 
- \* 研究成果は学会等で発表を予定していますが、その際も患者さんを特定できる情報は利用しません。
  - \* 本研究に関するお問い合わせや、カルテ情報の利用についてご了承いただけない場合、以下の問い合わせ先までメールでご連絡ください。

【問い合わせ先】

公益財団法人大原記念倉敷中央医療機構 倉敷中央病院

臨床検査技術部 病理検査室 研究責任者           中村香織          

E-mail： kenkyu★chnet.or.jp（臨床研究センター）

（★を@に変換ください）

この研究課題で利用する残余検体・診療情報等の利用については、医の倫理委員会によって「社会的に重要性が高い研究である」等の特段の理由が認められ、実施についての承認が得られています。

※【問い合わせ先】では、次の事項について受け付けています。

- 研究計画書および研究の方法に関する資料の閲覧（又は入手）ならびにその方法（他の研究対象者の個人情報および知的財産の保護等に支障がない範囲内に限られます。）
- 研究対象者の個人情報についての開示およびその手続
- 研究対象者の個人情報についての利用目的の通知
- 研究対象者の個人情報の開示、訂正等、利用停止等について、請求に応じられない場合にはその理由の説明